いわき民報
發行所 平市田町48 電381.176 1222 いわき民報社 編集兼印刷發行人 田原登

印安 硫安、硫酸 クローバ印 メタノール 液安 硫
日本水素工業
本社工場 福島縣小名濱町高山高
東京事務所 東京都中央區横町二ノ七

豫算額九千五百萬圓

三百六十万圓追加豫算提出

平市市會 豫算開く

平市の二月定例市會は二十五日午後一時より開き二十五年度才入出豫算（九千五百四十一万七千八百十五円）ほか十四件を附議二十四年度追加更正豫算（三百六十九万六千二百四十五円）起債及び償還方法の件（庶民住宅建築事業費に充當するための百万円）を一旦委員會に附託した、新年度豫算案ほか十二件は市側から説明あつて休會に入り二十七日再會して審議することになつた

前年度の倍額以上

追加豫算は提出せぬ方針

今度提出された二十五年度才入出豫算案を見ると九千五百四十一万七千八百十五円で前年の當初豫算と較べると二倍以上となり四千八百八十八万八千円の増となる、款項別内譯次の通り

【才入】△市税六〇、三四八、五一三△公營企業及び財産收入四三、一八五△分擔金及負擔金一〇〇△使用料及手數料二、三七七、四六一△國庫支出金一二、六六〇、二二一△縣支出金九二〇五、四七〇△寄附金四五三、一八五△繰越金一〇〇、〇〇〇△雜收入四、六二九五八〇△市債五、六〇〇〇〇〇

【才出】△議會費一、一四九、二〇〇△役所費一、五四三三、〇七二△警察消防費一三、五二三、〇八一△土木費五、八二四、〇八五△敎育費一七、八三五、六三三△社會及び勞働施設費二八、九五七、一六四△保健衛生費一、四四八、三二八△産業經濟費一、三二一〇二四△財産費五二七、九七一△統計調査費三五六、五五一△選擧費四六一、四六〇△公債費二、一七〇、六四六△諸支出金四、二九九、六〇〇△豫備費一、一二〇、〇〇〇

市の説明によると當初豫算が増加した理由は備品消耗品など當然支出しなければならないものは削除せずに計上、今後の追加を遠慮するために思切つて一ヵ年分の經費を出したためだとある

追加豫算内容

二十五日の市會で議決となつた二十四年度才入出追加更正豫算（三百六十九万六千二百四十五円）の内譯は次の通りでこれで前回までの累計額と合せれば二十四年度の豫算額は實に一億四百十一万三千六百八十四円に達した

△役所費八二三、〇〇〇円（うち縣河川協會負擔金五万四千円、戰災都市連盟東北支部負擔金千円）△警察消防費三〇〇、八〇九円（うち警察醫手當一万七千八百円、捜査手當一万一千九百三十円）△土木費三二、八六〇円（街灯施設費）△社會及び勞働施設費一、八四八、七〇六（うち生活扶助費四十四万六千七百六十二円、醫療扶助費二十三万三千五百五十七円、住宅敗地整備費八十九万七千八百十三円）△保健衛生費一七九、九〇〇円△産業經濟費五十一万五千円（うち災害溜地復舊費三十六万円、災害農道復舊費十五万五千円）△都市計畫事業費五万六千九百七十円（縣都市計畫協會負擔金）△諸支出金六〇、〇〇〇円の減）

鎌田山水道に八百万圓

特別會計分の概要

特別會計國民健康保險事業費才入出豫算案は千六百三十九万二千四百六十八円で前年度と較べると千百八十七万四千三百六十三円の増、水道事業費才入出豫算案は千二百三十一万九千七百八十二円で八百八十四万三千六百四円の増、瓦製造工場事業費才入出豫算は百四十七万九千百五円で五万千五百円の増と何れも増加している

先づ國民健康保險の増加は最近の同保險利用が殖えて來たための自然増加で水道の豫算増加は鎌田山に建設する上水道の配水池など三ヵ年計畫のうち新年度分に八百万円計上したための増加である

スローガンを可決

職組代表會議で鬪爭方針決る

常磐地方共同斗爭委員會代表者大會は二十四日午前十時から平市勞働會舘に開き、磐炭協、日鑛、電産、呉羽化學、日本水素、國鐵、全日通等各組織代表者十五名參集

▽デフレ豫算の打破による産業復興▽九千七百円ベース即時實施▽國鐵裁定の完全實施▽官公勞組の團交權、罷業權の奪還▽低米價の地方税反對▽賃下げ首切反對▽電氣事業、分斷反對等七項目スローガン宣言文を採擇、議長に大河原一次（磐炭協）副議長高崎啟次郎（平地區勞）逢田森之助（電産）事務局長大森增雄（磐炭協）次長佐藤利男（平地區勞）をそれぞれ推選、當面の行動方針として各勞組から一人一円の運動資金を徴收、今後は平地區勞を發展的解消三日の勞働攻勢までに常磐地方の民主勞働線戰の統一を計ることになつた

同委員會に加盟した組織は炭鑛勞組一般組合等十三組織百組合三万五千名にのぼつているので殘りは官公勞組一般組合等三十組合となり國會共斗委の運動に呼應した地方の組織として今後活潑な運動を展開することになつた

少年を手先に窃盗

惡請負人送檢さる

田人村大字別當土木請負業八本律完（三三）は一月末同村大字黒田字平草岩佐正二（一六）遠藤一（一六）-假名-の兩名をつかつて同村の各農家から鷄九羽、田人村局家農業蛭田良夫さん方から玄米二俵、二月上旬には入遠野村雜貨商田川正吉さん方から自轉車一台等をぬすんだこと判明二十五日身柄送檢されたが余罪相當ある見込み

成田山初詣延期

東鐵水戸管理部、平驛長、平交通公社主催の成田山初詣と水戸觀梅の團体旅行は二十八日の豫定だつたが希望者が定[illegible]滿たなかつたため三月三日に延期することになつた

少年スリ逃走

間もなく捕る

スリ常習犯で二十三日平自治署に捕まつた内郷町宮無職鈴木三次（一六）-假名-は午後五時半ころ平刑務所に護送され様と署から出た途端、署員のスキをみて逃走、署では各檢問所に張込みを行つたが午後八時ころ市内鍛冶町をうろついているのを捕まえた

證據品の電熱器は消失

失火説もキメ手なし

常磐炭鑛湯本鑛の出火事件に就き湯本署の捜査本部では出火説のキメ手になるとみられる電熱器の使用時間を中心に運轉詰所に十七日夜五時まで詰めていた進員山田正氏、一番方で交替した機械係員高橋治則氏（三三）らの『電熱器は使用しなかつた』という證言と、それを當夜五時ころまで使用しておつたという選炭日傭夫高橋八助（二三）君ら十數名の參考人を、十五日も召喚取調べているが、電熱器の使用しておつたのは確定的となり午後五時以後の状況に就いては未だ判明しないが、證據品の電熱器は燃えてなくなつており、もつと有力な證據を握るべく早期發見者、出火當時の状況分析等追究、高橋檢事も二十三日以來、あわただしい動きをみせているがここ一兩日中の捜査がヤマとみられる

出火以來來山して捜査の主要な立場にあつた國警縣本部管野警部補は二十四日本部に"失火に落つく"という報告を行つている模樣であるが、山形湯本署次席は二十四日午後『未だ放火、失火のいずれにもキメ手がなく發表の段階ではないが、一刻も早く解決したい』と語つている

人權擁護委員會に訴う

紅陽會代表

平紅陽會の藝妓達と料理屋の紛爭問題で二十二日紅陽會の代表者二名が平市人權擁護委員會を訪ね『藝者の自由な態度を料亭が飲食店と感情的ないきさつからさしとめすると云うことは藝者達の人權を侵害するものだ』と訴えて來たこれに對し同委員會では實情を聽取した後、早速調査に乘り出すことになつた

黒ダイヤの指輪 屍體から拔取る？

綴驛に獵奇小説宛らの事件

二十一日午後七時三十分頃綴驛で間違い飛下り列車とホームにはさまれ即死した平市四町目セメント瓦製造業新妻種次さん（五六）妻フクヨさんの左手中指にはめていた黒ダイヤの指輪と所持していたボストンバックがなくなつていたと云う奇怪な事件が發生した、この紛失していることを判つたのは上野驛内でフクヨさんを見送り身の廻り一切を知つている長男陵正さん（三〇）が同人急死の報で馳けつけ確に上野驛で所持していた筈の皮製ボストンバック（モーニング三ツ組糸裟と式服下黒ちりめん羽織五万円相當在中）と二分、四分位の大きさの黒ダイヤがはめていた筈のものがないと云うことから大騒ぎとなつたもので、左手中指の關節に擦過傷が見られ黒ダイヤは死後無理に拔き取られたと見られ内郷署では平鐵道公安室と協力して徹底的な捜査に乘り出すことになつたが、この紛失事件は車内の出來事か又は列車内から振り落された後の犯行かは目下のところ死人に口なしで判らなく捜査も極めて困難視されている、なお一番初めに死体を發見したのは綴驛轉撤係鈴木良春君（二二）で發車して二十分後に死体を見つけたので初めは紙屑だと思つて近ずいたところ死体なので大騒ぎとなり内郷署に急報してホームにかけつけたときは荷物はバラバラになつて一つはホームの中に一つはホームの上にころげ落ちていたと當時の模樣を語つている

被害十万圓

衣類盗まる

好間村上好間上の原炭鑛職員大竹盛（四六）さん方では二十五日午前一時半から五時ころにかけ居宅四疊間から女物給など衣類十點、十万円相當をぬすまれた

衣類五點盗難

平市古鍛冶町二二七女中箇井イツ（四二）さんは二十四日午後五時から十一時ころにかけ女物給など衣類五點一万円相當ぬすまれた

天眼鏡

醫療審査問題がだんだん喧しくなり市の醫療行政の出鱈目が次ぎ次ぎと暴露されて來るようであるが、その結果醫師の中に大衆からの信用が低下するようにならないとも限らない、貧乏人に對して差別診療をしようとする封建的な古い頭のやり口なども出て來たらその醫師の命とりともなるかも知れず、この問題は過去の過ちを悔い改めて大衆が安心して診療をして貰うようにして欲しい、醫師會長の選擧問題等を根に持つて犬養的にやつつけよう等と政治問題に引きずり込むやうな惡をやめなさい市長は肚の大きな人だと云う噂さはウソになる支拂うべきものは文句をつけず立派に支拂つて六十名の醫者を滿足させて市民健康の爲に働かせるべきでないか、醫師會がその金を貰つたらその一部を割つて關係者が相集い笑つて一杯呑むような度量があつても惡くない

天気予報 二十五日

【今晩】北よりの風曇り勝ちで一時しぐれがパラつくことがありましよう

【明日】北西の風やや強く大体よい天氣ですが、時々薄雲がひろがりましよう

電柱廣告請負者解約お知らせ

弊社はさきに湯本町三函二二二大隅五郎氏と電柱廣告請負に關する契約を締結して居りましたが都合により昭和二十四年十一月二十日附を以て解約致しましたのでお知らせ致します

從つて今後大隅氏と弊社とハ關係は一切御座いません若し現在大隅氏との契約期間中に在る方は甚だ勝手乍ら領收證御持參の上左記に御申出願います尚事務整理のため御通告の遲れましたことを御詫び申上げます

昭和二十五年二月二十四日

平市大町一〇

東北配電株式會社平營業所

祝 卒業入學進級

御贈答用 記念品ニハ

正確保證付 腕時計 置時計

修繕は迅速丁寧に致します

上原時計店 平市 岡萬年筆店隣

一九五〇年の **ミス・タイラ たいら美人** に 御應募下さい

★春立ち回る平市の美の象徴として今年度最高の女性…【ミスタイラ】【たいら美人】を選出します

☆奮つて御參加下さい

★候補者資格

☆ミス・タイラ 平市内に住むか或いは平市内に勤務先を持つ未婚の女性

☆たいら美人 平市内の女性なら誰女でも

★選出方法

☆候補者の住所、氏名、年令、勤務先（職業）を明記の上三月二日迄平局區内田町四八いわき民報社内ミスタイラ係宛葉書でお申込み下さい

（自薦、他薦何れでも結構です）【推薦者の御住所御芳名を御記入下さい薄謝を差上げます】

☆候補者は三月五日午前十時迄にいわき民報社隣ブラジルにお集り下さい、いわき寫友會で記念寫眞を撮影致します

◎詳細は追つて發表します

★發表

三月三十日

☆最高點の方を當選者とし以下十位（ベストテン）迄賞品を差上げます

副賞 平市長賞、平商工會議所會頭賞、福島民報社賞、いわき民報社賞

主催 平小間物化粧品組合

後援 平市 平商工會議所 いわき民報社

商法改正要綱による株式の形體（上）

門馬公一

昨年八月十一日商法の一部を改正する法律案要綱が發表されましたが、この要綱により商法がどの樣に改正されるかその概要を（主として株式に關して）説明し關係者の參考にともなれば幸いです

この要綱によればその項目五十四に及び現行商法中主として株式會社に關する規定を殆ど全面的に改正されることになります

株式會社の株式民主化をより徹底さしめ併せて會社の（取締役による）資金調達の便宜並に方途を開くためアメリカ法において行われているいわゆる授權資本制度を採用し且つ、無額面株式の發行を認め次で株式民主化の方策として殊に大衆株主の權利と保護を強化し即ち授權資本制度と無額面株式制度は株式の發行とその價格の決定從って資本の形成と取締役に一任することになるので、その間に權限の濫用、背任行爲等の不正の介在する余地を存するから投資者が安んじて投資し得るよう株主の權利と保護の保障とが必要となり、この改正要綱はこの二點を主題として立案されたものといわれて居ります

一、授權資本制度とはアメリカ法によれば發起人が定款を作成しこれを州務長官に屆け出て長官が發起人に許立證書を交付すれば、これによって設立され、その際何等の株式の引受及び拂込を必要としないで會社成立後に取締役が必要に應じて株式を發行するのでありますがその取締役が發行し得る株式の數の限度は定款に定められており設立證書の交付により會社又は取締役はその限度まで發行する權限を取得しその權限に基いて株式を發行するのであります、この制度を授權資本制度といい發行の權限を授與された株式の總數を授權資本といわれて居ります

ところがわが國の現商法はドイツ法の方式に則り會社設立の際には株が總數引受主義を採って居るのでありますがこの方式にも資本を確定し會社の財産的基礎を堅實ならしめるという長所があるのでこの改正要綱では兩者を折衷して『會社の發行する株式の總數』即ち會社が將來發行しようとする株式の總數（これが授權資本たる株式總數に該當するものです）を定款に記載すべきものとしその一部（總數の四分の一）を設立の際從前通りの方式で引受及び拂込を爲し設立の登記をなすことにより會社が成立するものとして殘りの未發的株式は會社成立後取締役が隨時發行し得るものとするという方式で授權資本制度を採用して居ります

併しこの方式によれば授權制度といわれても特に何人かによって『授權』されるわけではなく授權資本たる株式の總數を定款に記載するだけでそれが會社の發行株式の總數となるのでありますから『授權』がないわけであります

又授權資本といってもそれは金額を表わすものではなく『株數』を表わすものであります、授權資本たる株式數は將來發行されることが豫定されているにすぎず未だ資本化されているものではないのでそれ自体は決して會社の規模の大きさを示すものではないことに注意されねばなりません

準備委員制は御破算

新たに評議員を出し再出發

僻地教育振興準備

僻地教育振興會の平石城支部結成準備會は先に木村準備委員長から依囑された準備委員五十名の中四十名が二十三日午前十時から地方事務所會議室に集って開いたが、趣旨は大賛成であるが運營資金の據出方法についてはそれぞれ議論百出し遂に準備委員制は御破算として新たに各町村から四名宛評議員を選出して再出發ということになった 評議員總會は三月中に開き會則を設定して具体案を練ることになったが、發足は四月からとみられている

三月中に評議員總會

僻地教育振興準備會の協議は成瀬巳三氏が議長となって縣振興會規約及石城、平支部規約案を中心に行われたが支部分擔金人口一人當り二円五十錢は先に結成をみた視覺教育運營委員會の一人五〇錢と對照して非常に困難であることと地元でないために寄附金等についての思惑も考えられて居り山間僻地の教育振興もその趣旨に相反して早急にはのぞまれないと見られているが當面の問題として成瀬巳三氏は左の如く語っている

僻地の學校施設、厚生施設教員組織等は特に緊急な問題でこれらは行って見た者でなければ判らぬ程悲慘な現狀だ、それには何うしても早く會を結成させたい、たとえ地元であらうとなかろうとこの重要な教育問題に盡力してくれる人が一人でも多く現われてくれればいいと思う

なお縣本部の結成會は來月三日福島に開かれるが石城地區からは左の四氏が代表として出席する

高木長年、坂本惣次郎、澤田源二、成瀬巳三

磐高卒業式

三月三日

磐高第一回卒業證書授與式は三月三日十時擧行

保育會開く

廿七日隣保館で

第三回いわき保育會は廿七日八時から平隣保館で開催續いて當館の保育状況を見學する 參集者は施設長、幼稚園、保育所、保母、市內小校低學年敎諭、兒童福し司等七十名の豫定

光四郎先生放送

三月三日夜

磐女高師木光四郎先生三月三日夜八時から『常磐炭田の開發と片寄平蔵』と題し郷土福島の夕の時間に郡山放送局から放送する

農地の交換分合へ

鹿島村促進委員會結成

鹿島村では二十三日全村役場に農地委員等關係者が集って農地の交換分合に對ずる促進委員會を結成、委員長に全村農委會長佐原良近氏、委員に八代村長寺十七名が就任いよいよ交換分合を具体化することとなった、このため委員は部落毎に部落會を開いて實施するが分台以外にも見苦しい境地等は直線に直して農耕のやりよいようにすることになった、全村は先に縣のモデル村として指定されて居り、すでに委員會を結成、活潑な動きを見せている四倉町と共に管內では二番目の結成であり各町村の注目の的となっている

平商高放送の配役決る

【既報】二十六日郡山で開かれるNHKラジオドラマコンクールに出場する平商高演劇部は同校教官石崎久雄氏作『康子と憲一』を取上げたが配役は

康子 木村文子
その父 飯田恒夫
同母 伊關倚江
憲一 櫻井一平
その父 齊藤勝
同母 宮崎千惠子
△効果 石田隆、遠藤哲、渡邊榮子 清水登美子、吉村喜美子
△演出 石崎久雄

△略筋 隣同志の康子と憲一は仲よしだが憲一の誕生記念の柿の枝を康子の父が切った事から仲違いになる康子の父は娘の相手に憲一を考えており見合と戀愛の中間を行く形式の結婚を夢みる、紅葉狩には和解した一人息子と一人娘を持つ二組の夫婦が愉しそうに語らう

平煙草販賣協組生る

規約を制定、新役員も決る

平煙草商業協組は中小企業等組合法により廿四日平煙草販賣協同組合に改組した、組合員二百廿名は午前十時本社ホールに會合、公團から本田所長以下係員出席、新規約を制定後役員改選の結果左の如く決定午後三時閉會

△理事長堀喜一△專務理事藤倉武雄△理事蛭田利光（平）山崎喜一（內郷）青天目馬次間宮俊一郎（植田）箱崎善吉（小名濱）御代定吉、小野國吉（小名濱）佐藤榮喜（四倉）櫛田末次郎（上遠野）草野重松（上小川）青木信彦（好間）△監事木村金兵衛（植田）佐々木清藏（平）舟補次（小名濱）

磐農校々歌發表會開く

磐城農業高等學校ではかねてから校歌の作詞を尾崎喜八氏に作曲を小松平五郎氏に依賴して居たがこの程完成をみたので二十五日午前九時からその發表會を全校講堂に開いて若き農學徒の意氣をあげた

生活懇話會

今夕例會

生活懇話會二月例會は今廿五日夜六時半から大工町多田井笑次郎氏方で開く、議題は防火問題その他

金一封贈る

研究物入選者に

平市教育課では二十四日午後三時から市役所委員會室で二十二、三の兩日平二小に開かれた二十四年度平市小中學校教員研究物展示會に於て入選した十八名に金一封を贈って表彰した

ユニセフ物資實体調査

石城地方事務所民生課では左の日程でユニセフ物資等援護物資の實体調査を民生事務監査を兼ねて行う

二十七日草野方部、三月一日小名濱方部、二日植田方部、三日平方部

平衡交付金の資料調査

石城地方事務所では二十五日午前十時から全所會議室に管內町村の庶務主任を集めて地方財政平衡交付金資料調査に關する事務の打合せを行い標準調査に小名濱、植田、四倉をモデルに町村として特にくわしく行うよう依賴した

ない花嫁希望

地方事務所なげく

石城地方事務所農地課では大野村駒込地區の開拓地に『花嫁さんのお世話もします』との條件で去る一月全村の高木某（二五）君ら六名の入植を世話すると共にこれら何れも二十五、六才の未婚青年の花嫁さん捜しにあちらこちらと口を掛けて居るが、あれから二カ月を經ても未だ一人の候補者も現われないのに開拓係もなげかわしき時代になったものだとなげいており二十二日左の如く語っていた

髮はすずめの巣、唇はヘドが出る程色濃く、遊ぶことが好きというのがこの頃の若い女を想像させるが一人位この大地に生きようとする人の名乗り出て呉れるよう待っているわけだ、世の若い女の人はこうした時代こそ最も懸命に自巳を見つめる必要があると思う

看護婦試驗

昭和二十四年度第三回看護婦試驗は來月の十五、十六の二日間にわたり縣助産婦學校で行う、願書締切は來月の五日まで

いわき俳壇

玉水新年句會

兎丘選

たづな
兎も角も兒のカルタへと密柑買う
末の子の體束なくも讀むカルタ
カルタ取る末の子も早一年生

砂丘
つく羽子やひるがへりくるるりの空
初荷馬街にあけぼの溢れけり
雲たれて重くなりたりたこの糸
鍬初め雪の畑々隈どれる
古暦ふと淋しさを覺えけり
綿雪を着たる祠や注連飾る

花笑
古杜添うて明るし福壽草
祖父の孫祖母の孫とて雜煮かな
左義長や子の手を支へ餅を燒く

右紅女
酔馬士のもつれつつ行く初荷馬
屠蘇なめて首かしげけりうないの子
初風呂や淡き悦び太る肌

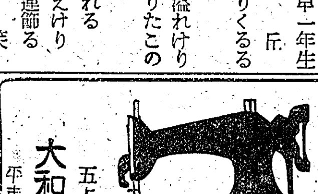
雅哉女
妹にゆずる春着のふと哀し
遠き記憶喚ふことカルタ口ずさむ
初暦まだ見ぬ月日くりて見る

松甫
万才の隣りに來しと知らず子か
風邪氣分すぐれし妻や初鏡
左義長や餅燒く串の不揃ひに

巨樹
病勝ちを敢へて正坐す小豆粥

高價買入
貴金屬 和洋服 小口金融
中央會館 電九一五
新營業所 公會堂通錦湯隣

精工舎の時計
常盤屋時計店 平一（電三三九）


月賦販賣開始
品質保證ノ良イ品ヲ安ク
五大會社代理店
大和屋商會 平市田町大通り

平市五丁目
釜屋商店 電九・九九・九九九

映画

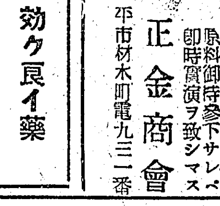
世界館 一匹狼 廿七日より

一匹狼こと英樹（藤田）は家出娘キム（三條）を救い洋裁店に世話する、彼は子供好きで子供たちと街の女たちの人氣の焦點、彼の父は高利貸で義絶狀態にありその父に用心棒になることと二百万持參金付の結婚を強いられている、父はキムをおとりにするが彼の子分らに囲まれる、彼は身を以て父を諫め和解する、『怖るべき子供たち』より 監督小石榮一☆

貯蓄の華
勸銀福德預金
幸運賞…100万圓
その他空くじなし
一口 千円 期間六ヶ月
3月15日まで取扱
日本勸業銀行平支店

最高目藥 アーガス 80円
タウリン エキス 120円
セキ止メ、肺炎の良藥あり
平市五丁目 平藥局

外科
整形外科 皮膚科 泌尿器科 放射線科
松村亭
松村医院外科
平市南町二二（電一〇七番）

竹佐
昭和24年最高審査精米麥機中只一機優勝旗受領
E型精米麥機
調節不用 原形精白 無水無砂 低溫低壓
昇降機不用 籾つき最適 步留最高
馬力一定 風力集糠 萬能精白
原子爆彈的革命機
馬力$\frac{1}{2}$・1・2・3

堅型横型よりE型時代へ
原料御持參下サレバ即時實演ヲ致シマス
正金商會 平市材木町電九三一番

『虫下し』確實ニ効ク良イ藥
サントニン
ヘキシルレゾルシン
マクニン
平市聚樂館前
武田藥局 藥劑師 武田三郎

27日より
一匹狼（いっぴきおおかみ）
女に飢えたか？血に飢えたか？
銃聲一發野性に蘇る都會の狼
藤田進 三條美紀
菅井一郎 植村謙二郎 羽鳥敏子 片山明彦 進藤英太郎 劇團青い鳥
世界館